

令和7年度乳幼児期の家庭教育支援啓発資料・動画企画制作等業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

| 項 目 | | 内 容 |
|-----|------|---|
| 1 | 日 時 | 令和7年7月22日（火） 9時20分から11時00分まで |
| 2 | 場 所 | 県庁本館R階 R1会議室及びオンライン（Zoom） |
| 3 | 出席委員 | 広島県教育委員会事務局乳幼児教育・生涯学習担当部長（兼）参与 総務局 広報課長 環境県民局 学事課長 健康福祉局 子供未来応援課長 健康福祉局 安心保育推進課長 広島県教育委員会事務局管理部 総務課秘書広報室長 広島県教育委員会事務局学びの変革推進部 乳幼児教育支援センター長 |
| 4 | 議 題 | 令和7年度乳幼児期の家庭教育支援啓発資料・動画企画制作等業務最優秀提案者の選定 |
| 5 | 担当部署 | 広島県教育委員会事務局学びの変革推進部乳幼児教育支援センター |
| 6 | 開催方法 | オンライン |
| 7 | 議事内容 | <p>1 審査方法</p> <p>提案された企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最も得点が上位の提案となった株式会社広島リビング新聞社を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果</p> <p>(1) 審査対象者</p> <p>① 東光印刷株式会社</p> <p>② 株式会社トマトコーポレーション</p> <p>③ 株式会社広島リビング新聞社</p> <p>(2) 審査対象者の評価値</p> <p>別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。</p> <p>(3) 審査結果及び選定委員の評価・選定理由</p> <p>① 東光印刷株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PDCA サイクルによる効果検証を重視しており、契約履行中において随時業務改善が期待できる。 ・ 閲覧率向上に向けた取り組みについて、様々な web 広告やオフラインでの接点など、多くの目に触れる機会の確保及び広告手法選定根拠も示されている。しかしながら、店舗ポスターの効果が不明瞭、母子手帳の有効活用が受け手（保護者）任せとなっており、取組効果の期待が薄い。 <p>② 株式会社トマトコーポレーション</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 動画について、キャッチーな言葉を使い、相手意識をもった工夫があり効果が期待できる。 ・ 閲覧率向上に向けた取組について、独自アンケートに基づき、幅広いツールを活用した提案がなされていることは評価できるが、独自の保護者ネットワークをもつ強みを活用した策の具体性が不明瞭。 ・ アンケート回収率向上に向けた取組について、リアルイベントの効果が不明瞭。 <p>③ 株式会社広島リビング新聞社 ※最優秀提案者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発資料の企画・構成について、「遊びは学び」のコンセプトの理解と、子育て世代に響くポイントをアンケートからよく整理し、具体的な改善点を提示している。 ・ 啓発資料の動画について、保護者が肯定的に受け止め、行動変容につながるような提案となっている。 ・ 閲覧率向上に向けた取組について、子育て層や女性に強い独自のリソースを活かした幅広いツールにより、これまでにないターゲット層への訴求や展開が期待できる。 |
|--|--|--|